

コープで
広がる、
つながる

助け合いの輪を広げていきたい！ 共済キャンペーン



栃木店
共済コーナーにて
江連さん(左)と
レジチーフの栃木さん

お役にたててよかった

店内で、ふいに組合員さんから「あの時共済を勧めてくれてありがとう。おかげで助かったわ」と、声をかけられることがあります。そんな時は「お役にたててよかった」と、心から思います。CO・OP共済は、全国の組合員さんの「たすけあいの想い」が育てた商品。いざという時の支えとして、お手伝いできたのなら嬉しいです。

組合員さんに向き合って

その想いを強くしたのは、研修で東日本大震災における取り組みについて聞いた時。全国のコープのスタッフが被災地に向かい、お見舞いと共済金お支払いの手続きのため、組合員さん一人ひとりを訪ね歩いたそうです。温かい人の繋がりを感しました。私も一人ひとりの組合員さんに向き合い、

「どうしたらその方のお役にたてるか」を常に考えてご案内しようと思いました。

気軽にお訊ねください

サービスカウンターでは、共済の加入受付だけでなく契約内容の確認や転居時の手続きのご案内、また、暮らしの変化に合わせた保障のご提案など様々な対応をしています。ぜひ、ちよつとしたことでも気軽にお訊ねください。



越戸店：いつも整理・整頓されている共済コーナー。「コーすけ」と「ほべたん」もマスク姿。



おもちゃのまち店：短時間でお買い物される方にも情報が伝わるよう工夫を凝らした入口のディスプレイ。



鶴田店：今年3月に念願の共済カウンターがオープンし、専任スタッフも着任。ぜひお立ち寄りください。

今年は大きな商品改定があり、一層熱が入った共済キャンペーン。推進役を担うレジサービス部門共済係の一人、栃木店の江連さんにお話を聞きました。また、各店舗の取り組みの様子をお伝えします。